

【定例】

提出 令和5年(2024年) 2月 17日

山行報告書

山行報告者：東海林

山城・山名：蔵王山 (1840 m) 山形県上山市	
入山日又は期間：令和6年2月11日(日)～12日(月) (1泊 2日)	
プラン担当者 正：東海林 副：	
参加者	L：東海林 報： 記： 中村、鎌田、金澤、久保、 真鍋、簗島、山崎、島崎 男 5名、女 4名、計 9名
天気 曇り	
月 日()	集合時間：午前 6時20分 集合場所：大宮新幹線乗場
2月11日	ロープウェイ混雑のため蔵王山麓駅(14:00)蔵王山頂駅(15:00)着となる。山頂駅は曇りで風があり視界不良のため付近の散策をし下山する 樹氷ライトアップ鑑賞は、ロープウェイの混雑があるため断念 宿泊 国民宿舎竜山荘 11,500円
2月12日	朝からロープウェイは混雑し蔵王山麓駅(10:00)蔵王山頂駅(11:00)着となる。山頂駅は昨日より悪天候で風が強く、3グループに分かれ行動。 12:30 山頂レストランで待ち合わせ後下山。
装備と食糧	共同装備：ツェルト(4～5)、スコップ 個人装備：完全防水のレインウェア上下、冬用登山靴、アンダーウェア上下、ダウンウェア、フリース等の中間着、ニットキャップ、ネックウォーマー、スパッツ、雪山用グローブ(インナー手袋、あればテムレスゴム手袋)、ゴーグルまたはサングラス、ヘッドランプ、コンパス、地図、ストック(スノーバスケット)、行動食、予備衣服(シャツ、靴下)、アイゼンまたはチェーンスパイク、ワカンまたはスノーシュー、テルモス
感想&要注意事項	新幹線で山形駅まで向かい、蔵王温泉行バスに乗り旅館に荷物を置き身支度を整えて、ロープウェイ乗場に着くとすでに長蛇の列だった。3時間かかって山頂駅に着いたのが15:00。天候は曇りで視界が悪かったが、地蔵岳まで目指し向かったが、風が強かったため途中で引き返すこととした。樹氷のライトアップを鑑賞する予定にしていたが、ロープウェイの混雑状況を考えて下山することにした。次の日は天気予報も良いので明日にかけることとした。 旅館に戻り、温泉に入って温まってから夕食。部屋飲みで談笑する。 2日目は朝から晴れていたもので登頂と樹氷を期待し、朝食後8:30には出発ロープウェイに向かったが、すでに混雑しており、また時間がかかってしまった。山頂駅に着いたら麓の天気とは違い昨日より悪天候だった。山頂へ向かうことは最初から諦め、3グループに分かれ行動することとした。地蔵岳まで登頂したもの、樹氷散策したものと各々楽しんだ。 今回は天候により2日間に渡って登頂チャンスを作ったが、2日間とも視界不良で熊野岳まで目指せなかったのと、壮大な樹氷原も楽しむことはできなかったのは残念でした。 感想として、リーダーとしてまだ未熟であるため、登山技術の差があるメンバーを取りまとめることや、即判断することの難しさは勉強になりました。全員の雪山装備の確認者、時間管理者、会計等、リーダーとして分担する指示をしたら良かったと反省です。次回のリーダー時には反省点を改善できたらと思います。予想外のロープウェイの混雑や悪天候の中のグダグダ判断だったけど、9名無事に帰ることができたのでホッとしています。皆さんあたたかく見守ってくださってありがとうございました。